

# 第29回福岡アジア文化賞 大賞

ジャ・ジャンクー  
賈樟柯

中国

映画監督

1970年5月24日生 (48歳)

## 経歴

- 1970 中国、山西省汾陽(フェンヤン)生まれ
- 1997 北京電影学院卒業  
卒業制作として『一瞬の夢』を監督
- 1998 『一瞬の夢』がベルリン国際映画祭フォーラム部門でワールドプレミア上映。ヴォルフガング・シュタウテ賞(最優秀新人監督賞)、NETPAC賞(最優秀アジア映画賞)受賞
- 2000 『プラットホーム』がヴェネチア国際映画祭コンペティション部門に選出。NETPAC賞(最優秀アジア映画賞)受賞
- 2006 古都・奉節(フォンジェ)を舞台にした『長江哀歌』、三峡地区で撮影したドキュメンタリー映画『東』がヴェネチア国際映画祭に選出(『長江哀歌』はコンペティション部門、『東』はオリゾンティ部門)。『長江哀歌』はグランプリ(金獅子賞)受賞
- 2007 世界経済フォーラムヤング・グローバル・リーダーズ選出  
カンヌ国際映画祭シネフォンダシオン部門、短編映画部門審査委員長
- 2010 若い映画監督に資金を提供する「Wing Project」開始
- 2011 ヴェネチア国際映画祭オリゾンティ部門審査委員長
- 2013 『罪の手ざわり』がカンヌ国際映画祭脚本賞受賞  
米国フォーリン・ポリシー誌「世界の頭脳100」選出
- 2014 カンヌ国際映画祭コンペティション部門審査委員
- 2016 サンセバスチャン映画祭審査委員  
米国映画芸術科学アカデミー会員選出  
オンライン短編映画プラットフォーム「柯首映[Jia Screen]」立ち上げ
- 2017 山西省で平遥(ピンヤオ)クラウチング・タイガー・ヒドゥン・ドラゴン国際映画祭創設

## 主な受賞歴

- 1996 香港インディペンデント短編映画ビデオ賞金賞(『小山の帰郷』) ※中編ビデオ作品
- 1998 ベルリン国際映画祭ヴォルフガング・シュタウテ賞(最優秀新人監督賞)、NETPAC賞(最優秀アジア映画賞)、ナント三大陸映画祭グランプリ(金の気球賞)、ベルギー王立映画アカデミーラージュ・ドール賞、プサン国際映画祭ニュー・カレント賞、バンクーバー国際映画祭ドラゴン&タイガー賞(『一瞬の夢』)
- 2000 ヴェネチア国際映画祭 NETPAC賞(最優秀アジア映画賞)、ナント三大陸映画祭グランプリ(金の気球賞)・ナント市賞(最優秀監督賞)(『プラットホーム』)
- 2001 フリブルク映画祭国際批評家連盟賞、国際シネクラブ連盟ドン・キホーテ賞、シンガポール映画祭ヤングシネマ賞、ブエノスアイレス国際映画祭グランプリ(『プラットホーム』)
- 2002 マルセイユ国際ドキュメンタリー映画祭グランプリ(『In Public』)
- 2003 シンガポール映画祭国際批評家連盟賞特別賞(『青の稲妻』)
- 2006 ヴェネチア国際映画祭グランプリ(金獅子賞)(『長江哀歌』)
- 2007 アジアン・フィルム・アワード最優秀監督賞(『長江哀歌』)、台湾ドキュメンタリー映画祭最優秀アジア・ドキュメンタリー賞(『東』)、ヴェネチア国際映画祭最優秀ドキュメンタリー賞(『無用』)

- 2008 キネマ旬報ベスト・テン外国映画第1位・監督賞、毎日映画コンクール外国映画第1位、ロサンゼルス映画批評家協会賞外国語作品賞、朝日ベストテン映画祭洋画第1位(『長江哀歌』)、南からの映画祭(ノルウェー)国際映画批評家連盟賞(『四川のうた』)
- 2009 フランス芸術文化勲章オフィシエ章
- 2010 ロカルノ国際映画祭名誉金豹賞、プリンス・クラウス基金プリンス・クラウス・アワード
- 2013 カンヌ国際映画祭脚本賞、トロント映画批評家協会賞最優秀外国語映画賞、フランス映画批評家協会賞最優秀外国映画賞、アブダビ映画祭最優秀作品賞(『罪の手ざわり』)
- 2015 サンセバスチャン国際映画祭観客賞(ヨーロッパ映画)、台湾金馬奨オリジナル脚本賞・観客賞(『山河ノスタルジア』)、カンヌ国際映画祭フランス映画協会より黄金の馬車賞
- 2016 アジアン・フィルム・アワード最優秀脚本賞、サンディエゴ映画批評家協会賞外国語映画賞(『山河ノスタルジア』)

## 主な作品

- |   |                      |
|---|----------------------|
| 『一瞬の夢』(1997)                                  | 『プラットホーム』(2000)      |
| 『In Public』(2001)*短編ドキュメンタリー、オムニバス作品『三人三色』の一編 |                      |
| 『青の稲妻』(2002)                                  | 『世界』(2004)           |
| 『長江哀歌』(2006)                                  | 『東』(2006)*長編ドキュメンタリー |
| 『無用』(2007)*長編ドキュメンタリー                         | 『四川のうた』(2008)        |
| 『罪の手ざわり』(2013)                                | 『山河ノスタルジア』(2015)     |
| 『アッシュ・イズ・プアレスト・ホワイト(英題)』(2018) 江湖儿女           |                      |